

いずみひろば



悪魔の誘惑

(マタイによる福音書4章1～11節)

ヨルダン川でバプテスマのヨハネさんから洗礼を受けたイエスさまは、40日の間、何も食べないでお祈りをしていました。40日、何も食べないでおなかもぺこぺこです。そんなイエスさまを見て、悪魔が怒り寄ってきました。すーっと近づいてきて、イエスさまに言いました。

「イエス、ほんとうにあなたが神の子だったら、ここにある石をパンに変えてみたらどうですか？ イヒヒヒ。」

しかしイエスさまはおっしゃいました。

「『人はパンだけで生きるものではありません。神の口から出る一つ一つの言葉によって生きる』と聖書に書いてあります。」

次に悪魔は、エルサレムの都へイエスさまを連れて行って、高い神殿の屋根の上にイエスさまを立たせました。

「イエス、神の子だったら、ここから飛び降りてごらんなさい。神さまが天使たちに命じて、あなたの足が石に打ち当たることのないように、天使たちが手であなたを支えてくれますよ。イヒヒヒ。」

しかし、イエスさまはおっしゃいました。

「聖書には『あなたの神である主を試してはならない』とも書いています。」
悪魔は、イエスさまを神殿よりもっと高い山の上に連れて行きました。

「イエス、もしあなたがわたしにひれ伏して拝むなら、ここから見えているもの、みんなあなたにあげますよ。イヒヒヒ。」

しかしイエスさまはおっしゃいました。

「退け、サタン！ 『あなたの神である主を拝み、ただ主に仕えよ』と聖書に書いてあります。」

悪魔はあきらめて去っていきましました。イエスさまが悪魔に勝利したんです。わたしたちも、イエスさまのようになかかすいているときもありますし、ほしいものもいっぱいあります。でも、自分が何かをほしいと思っている時ほど、悪魔はわたしたちにも誘惑してきます。あれがほしい、これがほしいと考えている時、人間は、神さまを見失って、神さまのことを忘れているからです。悪魔は、いつも、わたしたちを神さまから引き離そうとして、わたしたちが神さまを見失ったときに、この時とばかり「イヒヒヒ」と、わたしたちを誘惑をしにやってくるんです。

でも、心配は要りません。神さまとわたしたちをしつかりと結びつけるために、いつもイエスさまが共にいてくださっているんです。悪魔に勝ったイエスさまは、いつも、わたしたちの心に忍び込んでくる悪魔に「退けサタン！」とおっしゃってくださいています。だから、これからも、いつもイエスさまに従って歩んでゆきたいと思えます。

(お話し 忠岡 博)

